

第762回 立教開宗会



清澄

平成26年3・4月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1
© 清澄寺
TEL 04(7094) 0525 番
FAX 04(7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津(有)グラザーア印刷
送料共1部100円

お知らせ

4月

- 27日 14:00
立教開宗会法要
19:00
報恩唱題行
28日 4:50
曉天法要

5月

- 27日 19:00
信行会(唱題行)

6月

- 27日 19:00
信行会(唱題行)

4月27日 午後2時より
日蓮宗管長
内野日総貌下御親修

本院改修会議開催

本誌では昨年の三～四月号より本院改修の現状報告をさせていただいております。

全国有縁の皆様の有難い御寄進により、净財が集まつて来ております。

また、当山では第二回建設委員会が二月二十六日に研修会館にて行われ、どのような建物がふさわしいのか検討されました。

今後も皆様のご協力をお願い申し上げます。



三月十六日は、日蓮大聖人の恩師（師僧）である道善御房の七三九回目の祥月命日でした。

朝勤終了後、宮崎執事長を導師に、山務員総出仕のもと道善御房の墓前にて報恩法要を厳修致しました。

読経、唱題に続いて、日蓮大聖人が、道善御房への想いを綴った御遺文『報恩抄』の一節「されば花は根にかへり、真味は土にとどまる。この功德は故・道善



特に被害が大きかったのは、旭が森境内参道の樹木と土砂が崩落し、その下にある練行堂の水屋の屋根が



昨年十月十六日に全国を襲った大型の台風二十六号は関東地方の各地で洪水や土砂崩れが起き、交通機関にも大きな影響を及ぼしたのは記憶に新しいところです。清澄寺も例外ではなく、境内各所に被害を受けました。

この度、練行堂の清掃奉仕を定期的に御協力いただいております財団法人報恩会様より「水屋の修繕にお使い下さい」と净財を御奉納頂き、お蔭さまで修理をする事が出来ました。

過年の練行堂修繕時に引き続き、今回も御協力頂きました報恩会様に、謹んで御礼申し上げます。

報恩会様

練行堂水屋修復奉納





安房国札三十四ヶ所（番外三ヶ所）観音靈場の第十番札所である当山には、十一面觀世音菩薩像が奉安されており、丑年（本開帳）と午年（中開帳）に開帳されます。

当山では三月十日より四月十日の一ヶ月間、午前八時から午後五時までお堂を開けており、特別開帳がされます。

この午年の開帳にあわ

せ、今まで損傷が甚だしかった十一面觀音像が、実際に七十六年ぶりに修復され、見事に金色なお姿となりました。

安房觀音開帳



この午年の開帳にあわせます。観音菩薩は私達の心の有り様を見、祈りを叶えて下さる慈悲深い仏様です。数年に一度の機会ですのでは是非お参り頂きたいと思います。



千年杉のそばの落下枝

三月十日の初日には宮崎執事長を導師に特別開帳の法味言上が厳修され、開帳されました。

清澄寺も先月十四日の大雪によって、三十センチ以上の積雪となり、再び辺り一面白銀の世界となりました。



電線に引っかかっている倒木



魔尼殿裏の倒木



寺務所裏の倒木

更に、境内に駐車されていた車は動かす事ができず、早々に除雪車によつて

量の雪によつて、山内に立つ樹齢の若い木が倒れ、細い枝が折れたり等、積もつた雪の重みに耐え切れず、痛ましい姿となつてしまつた樹木がたくさん見受けられました。

前回を上回る

車一台が通れるだけの道が作られましたが、その他、重機では難しい場所は山務



妙見堂内にまで雪が積もった

現在、先月の大雪から一ヶ月程経ちましたが、未だに残った雪が境内の随所に見られる状況となつております。

現在、摩尼殿・祖師堂への参拝道、信育道場の前から大堂へ向う階段等、参拝される皆様が安全にお参りして頂けるよう、境内の雪かきが行われました。



妙見堂の屋根が破損

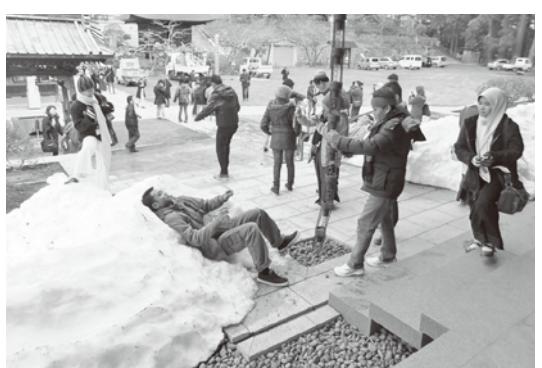
三月一日インドネシア共和国訪日団一行五十五名の皆さんのが来山されました。

外務省のプログラムの一環（日本国際協力センター後援）で二月二十四日から三月四日までの日程で日本

国内（主に千葉県内）を訪れ、鴨川市では鴨川市観光プラットフォーム推進協議会の協力を得て二十六日から滞在。



インドネシア共和国訪日団来山



つて豚肉（ラードや豚骨だしも含む）やアルコール（みりんなど）が一切禁じられており、事前にメニューの打合せを行い、それらが含まれていらないものが提供されました。

皆さんは、美味しいと楽しそうに食されておりました。

読者の皆様には花粉症で辛い季節となる方も多いかと思います。

まだ境内に残つており、雪のないインドネシアの皆さんには、とてもびっくりした

ようで、雪を背景に写真を撮つたり、かわいい雪だるまを作つて楽しんでおりました。（写真上）

お詫空